

2023年11月28日

令和5年度第77回全日本総合バドミントン選手権大会  
《取材活動に関するご案内》

公益財団法人日本バドミントン協会  
東京都バドミントン協会

この度は、第77回全日本総合バドミントン選手権大会へ取材希望をいただきありがとうございます。大会取材を希望される方は取材要項の内容をご確認いただきました上で、ご申請いただきますようお願いいたします。

今大会は主催側と施設側との協議により1日ごとに各社の人数制限がございます。

TV局・・・在京キー局2クルー（最大8名）まで

通信社/新聞/雑誌・・・対象者 最大1社3名（カメラマン1名含む）

大学新聞/ウェブ媒体/所属広報・・・対象者 最大1社2名（カメラマン1名含む）

以上を、上限としてADカードを発行いたします。

※今大会、地方テレビ局の取材に関しては、記者1名のみとさせていただきます。

映像に関しては、在京キー局からの分配のご協力をお願いしています。

※申請総数や今後の感染症対策の変更などから上記予定数を変更することもございます。

《申請物のお願い》

12月14日（木）締め切り

◆取材申請用紙（Excel2枚）

◆ADカードWEB申請

（申請URL <https://form.run/@77alljapan2023>）

会場来館初日（AD受取時）

会場来館時の初日に確認の後にADカードを配布します

【今大会取材時のお願い(全員共通)】

■報道関係の方に発行されるメディアADでは、報道関係者の方が対象になるエリア（4階スタンド記者席、1階プレスルーム、記者会見場）のみアクセスができます。

※カメラマンにつきましてはFOP（コートサイド）へ入ることが出来ます。

会場内で他のエリアは入ることが出来ません。

■4階スタンド席のスペースは、一部中継関係者の専用スペースがあり、その部分は使用できません。

報道関係者用のスタンド席スペースへの出入りに関しても、移動通路が決っております。

1階のミックスゾーンと会見場から指定された経路を使用しての移動をお願いいたします。

3階は一般観客のゾーンとなっているため、報道関係の方は入れません。

■通路や階段、撮影可能エリア以外の観客席や、報道関係者が立ち入れない場所での見学、取材、撮影などはご遠慮ください。

- カメラのみを設置し無人で動画撮影することは出来ません。(中継局・分析用を除く)  
必ずカメラマンの方が撮影を行うようお願いいたします。
- フラッシュ・ライト・AF補助光はプレーに支障をきたしますので使用できません。
- TV局が既定の2台のカメラとは別にハンディカメラを使用する場合はミックスゾーンで使用の場合のみ1台まで認めます。
- 会場内での活動時には施設保護の為、ヒールや靴底の堅い靴といったゴム底でない靴では施設内に入れませんのであらかじめ室内用で利用できるゴム底の履物をご注意ください。
- プレスルームは原則として報道関係入場可能時間(9時)から、試合終了1時間以内までご利用いただけます。
- プレスルームのワーキングスペースの座席は使用定員の管理から、各社ご申請いただきました記者数分のスペースをご準備いたします。(多くに申請があった時には、変更させていただく事がございます)
- 会場内各所での場所取りはできません。荷物については指定の場所を使用してください。
- 大会時の報道対応の内容を変更することもございますので予めご了承ください。
- ミックスゾーンに関しては現在調整中のため、追ってご連絡させていただきます。

試合結果や、映像、画像などを報道目的以外での使用や、個人のホームページやSNSへの利用は禁止しております。申請された用途以外での利用はご遠慮ください。

報道目的で撮影された映像や、画像を他の目的で使用する場合には、別途申請をしてください。無断使用の場合には今後の取材をお断りさせていただくこともあります。第三者へ譲渡することも禁止致します。

取材活動に関するルール、現場スタッフの指示に従っていただけない場合など、不適切な取材活動と判断された場合には、メディアパスの返却や、今後の取材活動をお断りさせていただく事があります。

## 【ENGカメラ/PHOTOカメラ撮影に関して】

### ●アリーナエリア (FOP)

取材・撮影スペースに限りがあり密な状態を避けるため、場合によっては日ごとに抽選を行いスペースの指定を行う場合がございます。

許可を受けているフォトグラファー・ENGカメラマン以外はFOPエリアに入ることが出来ません。

#### 《ENG撮影》

@FOPでの撮影は各社最大2台までFOPエリアで撮影が可能とし1コートには1台のみといたします。

#### 《フォトグラファー撮影》

@FOPエリアでは、指定された撮影エリアからのみ撮影可能とします。

### ●4階スタンド (報道関係者ゾーン)

#### 《フォトグラファー・ENG撮影》

報道関係者の撮影は4階に設置される、指定の撮影スペース内からの撮影をお願いいたします。

※指定場所以外にあたる通路や階段、一般の観客席ゾーンからの撮影はできません。

## 【ミックスゾーンに関して】

ミックスゾーンに関しては中継社・ENG・記者と分けて対応する予定です。  
取材者の数によってはエリアを調整いたします。

## 【素材利用に関して】

今大会で取材されました写真・動画に関しては、原則ニュース報道・スポーツ報道での使用を前提とし許可しております。

ENG 素材に関しては、報道目的の利用に限り、試合終了後 48 時間以内は無償で利用する事が出来ます。(その際の使用申請は必要ありません。)

※スポーツニュース番組及び各情報番組でスポーツ報道目的としてのみ使用可能。

48 時間以降での報道目的、または報道番組以外で使用するケースでは、2 次利用に該当しますので、所定の様式で本会に申請を行ってください。

⇒二次使用申請先（各種問い合わせ）

公益財団法人日本バドミントン協会 広報事務 メール：press@badminton.or.jp

※申請書は本会 HP の報道向けページにあります。

## 【使用可能尺】

1 社・1 番組あたりの使用制限は 3 分以内。BS、CS も使用可能。

(ただしインターネットコンテンツは 1 ファイル 2 分以内)

放送局以外の映像使用に関しては、15 秒以内の利用となります。ご注意ください。

(放送局以外⇒新聞社・雑誌社などの TV 放送局以外の動画利用)

公財) 日本バドミントン協会  
TEL:03-6434-5141 / 090-7242-5887